

分野

国語
百人一首

〇〇小学校出前授業学習指導案（例）

栃木県立博物館 教育広報課

- 1 日 時 平成××年×月×日（×） 14:00～15:00
- 2 学年・人数 第×学年 ××名（1クラス）
- 3 題材名 百人一首と昔の衣装にふれてみよう（十二単を着てみよう）
- 4 ねらい 百人一首の成り立ちや宇都宮市との関係を理解するとともに、十二単着用体験をとおして昔の人々の想いに触れる。
- 5 展 開

時間	学習活動	活動の流れ・指導上の留意点	資料
14:50 14:55	あいさつ・導入	あいさつや博物館の紹介、学習のめあての確認	
14:55 15:20	【学習1】 百人一首と平安時代の貴族の暮らしについて理解する。	●授業開始と同時に、衣装モデルを着替えさせる。 ※十二単・狩衣共に全着用。 ※着替え終わったら、登場までなるべく授業の話が聞こえるように配慮する。 ●かるたと百人一首の違いについて説明する。 ●モデル児童登場後、貴族の生活や十二単について説明する。	パワーポイント 十二単 狩衣
15:20 15:35	【学習2】 十二単の着用体験をし、興味を高める。	●十二単を羽織る体験をする（希望者）。 ※最後に感想を聞く。	十二単
15:35 15:50	【学習3】 百人一首と宇都宮の関わりを理解する。	●十二単を着た感想を発表する ●百人一首と宇都宮の関わりについて解説する。	パワーポイント

- 6 学校準備物 PC・プロジェクター・スクリーン